

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	緑とうるおい豊かな生活環境づくり	施策No	08-01	部課名	防災都市づくり部道路公園課
				課長名	諸角 内線 2730

関連部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課、施設管理課				
-------	-------------------------	--	--	--	--

行政評価事業体系	分野	IV	環境先進都市		
	政策	08	良好で快適な生活環境の形成		

目的 花と緑を通して幸せを実感できる街を実現するために、公園面積の拡大や緑被率・緑視率の向上を図るとともに、花や緑に関わる活動への参加機会を提供し、区民一人ひとりの緑化意識の高揚につなげる。また、緑のあるオープンスペースを確保し、防災性の向上を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	生活環境の充実	3.19	3.23	3.23	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？
②	子育て・教育環境の充実	3.46	3.54	3.59	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？
③	防災性	2.30	2.23	2.33	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？
④					

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	公園・児童遊園面積 (ha)	43.3	43.3	43.1	43.8	48.0	
②	街なか花壇の数 (か所)	94	94	93	100	152	最終目標：全町会への設置
③							
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
行政費用	給与関係費	122,493	114,761	▲ 7,732	地方税	0	0	0	
	物件費	373,546	438,740	65,194	国庫支出金	6,661	0	▲ 6,661	
	維持補修費	51,811	26,074	▲ 25,737	都支支出金	12,230	23,723	11,493	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	9,184	9,239	55	使用料及び手数料	18,346	19,365	1,019	
	減価償却費	79,632	82,766	3,134	その他	2,415	4,473	2,058	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	39,652	47,561	7,909	
	賞与・退職給与引当金繰入額	10,197	14,718	4,521	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 719,828	▲ 774,152	▲ 54,324	
	その他行政費用	112,617	135,415	22,798	金融収支差額(d)	▲ 201	0	201	
	行政費用合計(b)	759,480	821,713	62,233	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 720,029	▲ 774,152	▲ 54,123	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 720,029	▲ 774,152	▲ 54,123		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
流動資産	収入未済	3	3	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	6,528	0	▲ 6,528	
固定資産	有形固定資産	30,782,145	31,806,889	1,024,744	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	29,951,210	30,943,550	992,340	固定負債	89,188	0	▲ 89,188	
	建物	992,905	1,048,532	55,627	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 529,116	▲ 558,032	▲ 28,916	退職給与引当金	89,188	0	▲ 89,188	
	工作物等	3,407,345	3,465,730	58,385	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 3,040,198	▲ 3,092,893	▲ 52,695	負債の部合計	95,716	0	▲ 95,716	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	30,732,093	31,872,319	1,140,226	
	建設仮勘定	38,211	57,977	19,766	正味財産の部合計	30,732,093	31,872,319	1,140,226	
その他の固定資産	7,450	7,450	0	負債及び正味財産の部合計	30,827,809	31,872,319	1,044,510		
資産の部合計	30,827,809	31,872,319	1,044,510						

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政コストのうち、その他行政費用は、公園、児童遊園の新設拡充費及び改良費が占めている。  
 ○平成30年度は、複合遊具取換工事や西日暮里北児童遊園築山撤去工事、旧真土小暫定整備工事を実施したため、維持補修費が一時的に増加したが、令和元年度は大きな補修工事を実施しなかったため、これが減少した。  
 ○「尾久の原公園シダレザクラ祭り」及び「シダレザクラ祭り」の開催に導入していた地方創生推進交付金は、1年限定であったため、令和元年度はその歳入がなくなり行政収入が減少した。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○『荒川区花と緑の基本計画』に基づき、公園等面積55.2haを目指し、平成18年度には41.6haであった公園等の面積を着実に増加させ、令和元年度には43.1haとなった。</p> <p>○都電荒川線の沿線をバラで包み込み、美しい景観の創出や区民の心に潤いや安らぎを継続的に提供することができた。</p> <p>○区内に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となる花壇づくりを支援し、街の環境美化と区民のコミュニティの醸成を図っている。その結果、平成18年度に13箇所であった区民ボランティアが管理する「街なか花壇」は、約7倍の93箇所にまで増加した。</p>
課題	<p>○『荒川区花と緑の基本計画』で目標に掲げている、公園等面積を確保するためには、引き続き、公園等を整備する必要がある。</p> <p>○都電沿線バラの植栽数を増やすとともに、バラを区民とともに育てていくため、その担い手である「荒川バラの会」の活動をより一層充実させる必要がある。</p> <p>○「街なか花壇」は地域偏在があるため、花壇数や協力者の少ない地域には、更なる協力を呼び掛けるとともに、各団体、ボランティアの高齢化が目立ってきたため、若い世代もボランティアに参加を促す必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○公園等面積の整備目標の達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点を持って、地域バランスを考慮しつつ、今後更なる用地の確保に努める。</p> <p>○都電沿線の公園等で積極的にバラを植栽するとともに、「荒川バラの会」の活動と併せ、都電沿線を区の「みどりの軸」「景観軸」として更に発展させる。さらに緑化推進のシンボルとしてPRするとともに、区の観光資源や商店街の振興策としても活用を図っていく。</p> <p>○「あらかわ園芸名人」と「街なか花壇」、「荒川バラの会」の活動を連動させるとともに、町会等との連携も図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、活性化を図っていく。また、防災スポットの整備に併せて「街なか花壇」の設置を検討するなど、防災性の向上とともに身近な緑の増加に努めていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>心豊かな区民生活に寄与するために、公園等の整備を促進するとともに、官民協働により花と緑を普及する必要がある。</p> <p>また、街の防災性向上のために、目標とする公園等の面積確保に向けて、積極的に取り組む必要がある。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
都市計画公園用地取得事務	11-02-18	2,000	54,791	200	52,917	推進	推進	区の計画を踏まえ、取組みを強化し、推進する。
屋外広告物事務	11-03-02	10,858	9,389	2,261	2,208	推進	推進	屋外広告物を規制することは、良好な景観の形成等に貢献する事業であるため、推進する。
みどりの条例関係事業	11-04-21	18,767	17,631	7,813	7,481	重点的に推進	重点的に推進	既存の緑の保護や緑化の啓発など、区の緑化推進に貢献する事業であるため、重点的に推進する。
都電沿線バラ植栽事業	11-04-22	27,396	28,819	18,176	18,575	重点的に推進	重点的に推進	区民の満足度も高く、観光の視点からも重要な事業であるため、重点的に推進する。
あらかわバラの市	11-04-23	15,989	16,939	8,688	8,172	重点的に推進	改善・見直し	バラの市の開催は、11回を数え、来場者数は安定してきている。これからは、花鉢の販売数にこだわるのではなく、より緑化の普及につながるようなイベントになるよう内容を見直していく。
区民主体の街なか花壇づくり事業	11-04-24	24,862	21,744	12,538	11,132	推進	推進	区民と協働して花と緑のまちづくりを進めるための重要な事業であるため、推進する。
花の公園整備事業	11-04-25	8,073	7,162	6,521	5,593	継続	継続	花と緑のまちづくりのモデルとなる事業であるため、継続して実施する。
公園管理事業	11-04-26	307,752	326,495	234,612	252,406	推進	推進	公園を快適に利用できるような適正に維持管理する事業であるため、推進する。
児童遊園管理事業	11-04-27	105,097	108,982	67,772	71,159	推進	推進	児童遊園を快適に利用できるような適正に維持管理する事業であるため、推進する。
公衆トイレ管理事業	11-04-28	33,932	34,974	23,439	24,214	推進	推進	トイレ利用者が快適に利用できるような管理する事業であるため、推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
公園改良事業	11-04-29	73,010	61,360	77,478	111,107	推進	推進	公園の安全性や快適性等の向上を図るうえで必要な事業であるため、推進する。
公園新設拡充事業	11-04-30	53,232	100,243	656,382	1,117,181	重点的に推進	重点的に推進	緑の拠点となる公園の整備は、緑の量的な充実に直接結びつく事業であるため、重点的に推進する。
児童遊園改良事業	11-04-31	65,902	29,999	106,633	44,032	継続	継続	児童遊園の安全性や快適性等の向上を図るうえで必要な事業であるため、継続して実施する。
児童遊園新設拡充事業	11-04-32	9,246	1,938	11,653	0	推進	推進	児童遊園の整備は、子育て支援策や街の防災性向上にも効果的な事業であるため、推進する。
公衆トイレ新設改良事業	11-04-33	3,273	1,157	6,961	10,567	推進	推進	現法を満たさない施設が存在することや経年とともに劣化していく施設であることから、安全性や快適性の向上を図るうえで必要な事業であるため、推進する。
グリーンスポット整備事業	11-04-34	91	92	—	—	継続	継続	グリーンスポットは公園や児童遊園を補完するとともに、街の防災性の向上にも効果をもたらす事業であるため、継続して実施する。
合計		759,480	821,715	1,241,127	1,736,744			